

**市民きょうどう発電所
「市民エネルギー生駒」
始動に向けて**

2013. 10. 27

一般社団法人「市民エネルギー生駒」

「市民エネルギー生駒」事業計画書

1. 主旨

環境に優しい、安全性の高い太陽光発電の普及を支援すべく、地域の住民が参加出来る市民ファンドの設立・運営を通じて、地域のエネルギーによる収益を地域に還元、地域の再生・雇用・経済の活性化に寄与する事を目指し「**小規模分散発電所**」を設立する。

2. 事業主体

「**市民エネルギー生駒**」(ECO-netエネルギー環境分野メンバーを核としてスタート)

3. 事業内容

太陽光発電事業を主たる事業

4. 設置場所及び設備概要

- ・**エコパーク21南棟南面屋根**(生駒市より無償借用)
- ・**50kW**の発電設備設置、別途運営費用含め総額**1700万円**、H25年度認可目指す

5. 設備業者選定

公募型プロポーザル方式にて実施(生駒市内業者優先にて検討)

6. 募集する市民出資の概要

一口10万円、170口、予定利回り2%、償却年数20年(別紙参照)

7. 投資ファンド受託者

トランスバリュー信託株式会社(多くの市民ファンド実績あり)

8. 事業リスク

太陽光発電事業は全量固定価格買取制度(20年)の対象であり、特に大きなリスク小

「市民エネルギー生駒」事業の仕組み

出資者(委託者) 出資者(委託者) 出資者(委託者) 出資者(委託者) 出資者(委託者) ...

(受益者)

元本償還
収益配当

実績配当型合同運用
指定金銭信託設定

実績配当型合同運用指定金銭信託 (ファンド)

トランスバリュー信託株式会社
(受託者)

元利息・融資手数料等
支払

融資

関西電力株式会社

売電契約

売電料

一般社団法人「市民エネルギー生駒」

(事業主体)

長期使用貸借

設備譲渡※

生駒市
(設置場所)

(**エコパーク21**)

所有・運営

市民共同発電所

工事請負契約
管理委託

請負代金・
管理費支払

パネル設置・管理

施工業者

* 事業期間終了後は、
生駒市に無償譲渡

「市民エネルギー生駒」始動に向けての取り組み

1. 事業収支見極め

2. 一般社団法人

「市民エネルギー生駒」設立

3. 施工業者決定

4. 資金調達

5. その他

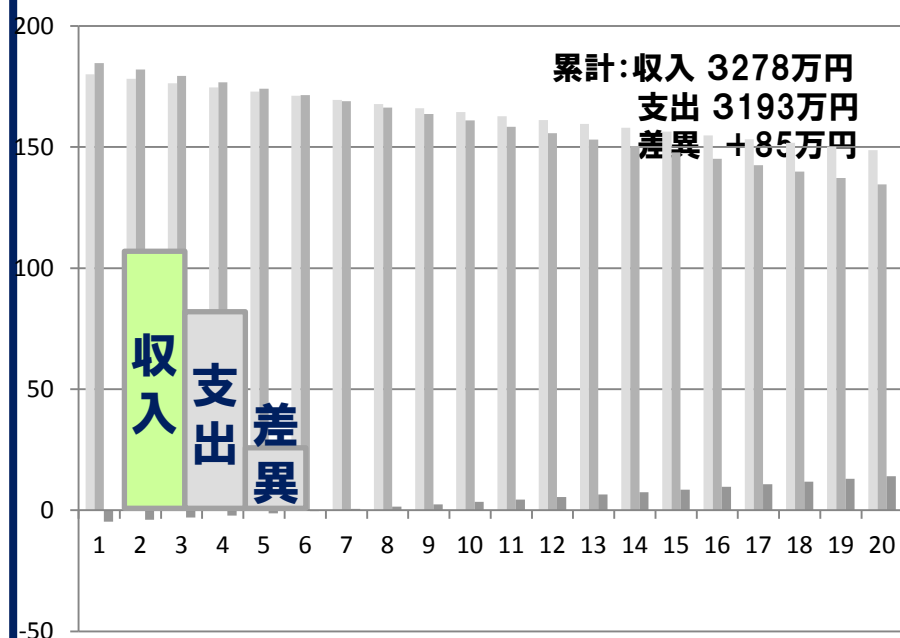
1. 事業収支見極め

2013.10.27

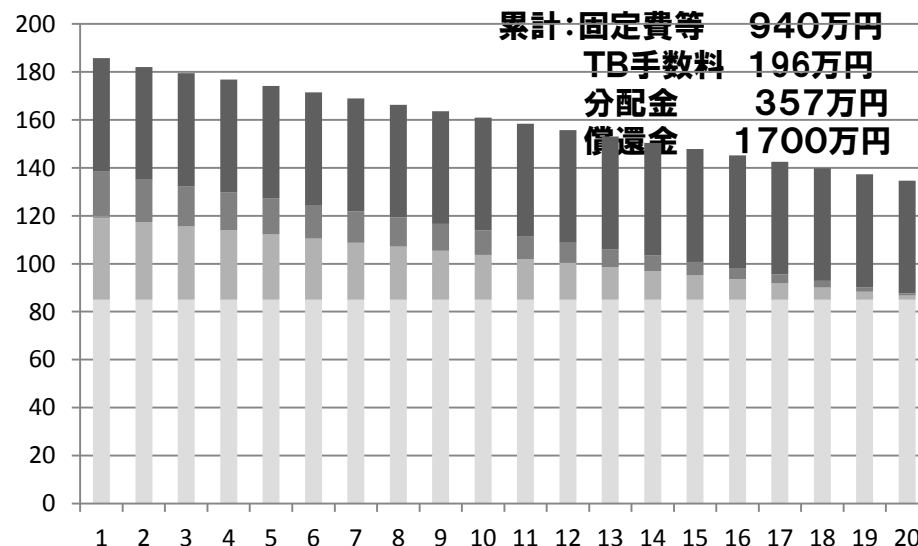
■ 試算シュミレーション条件

- 投資額: 1700万円
- 償却期間: 20年
- 投資ファンド委託会社手数料: 償却残1.1%
- 配当金: 投資額未償還額の2%
- 売電収入: 1000kWh/kW年、36円/kWh、逡減率1%/年
- その他固定費: 修繕費積立金(投資額の1%/年、法人事務費30万円/年)
- 投資元金(償還金)返却: 定額方式

収入・支出・差異



支出内訳



2. 「市民エネルギー生駒」法人設立

■ 当初の取り組み(6~7月)

- ・第1回準備委員会(6/6)にて、**エコパーク21建屋に太陽光発電所の建設**を検討
フィジビリティスタディを実施後、OKであれば実施組織一般社団法人設立の必要性確認
- ・その後E部会(7/18)にて、一般社団法人設立に向け、**①法人名②体制(理事メンバー)
③定款④事業内容⑤設備概要⑥募集市民出資概要⑦投資ファンド受託会社決定等**
明確にし、設立関連書類提出準備にかかる
- ・特に、国産パネルの不足が予想されることから、25年度発電所完成のためには、早急な法人の設立、業者決定発注が必須とし8月上旬提出に向け準備

■ 生駒市からの指摘(7/22、8/2)

- ・早急なる法人設立のため、検討不足のまま進めており不備が散見される(奥谷部長)
- ①25年度中には、関電・国の認可をとるのみとし、施工は26年度でも良いのではないか
- ②法人の体制強化・拠点の明確化** ③資金調達及び出資者対応
- ④設備業者決定への進め方 ⑤20年間の事業計画

■ 最終取り組み(8~10月)

- ・生駒市衛生社(武田社長)、公認会計士(松山先生) 理事に追従就任
- ・拠点を(株)生駒市衛生社内に置く
- ・**10月16日一般社団法人「市民エネルギー生駒」設立認可**

3. 施工業者決定

■ 公募型プロポーザル方式にて実施

プロポーザルの準備

10/18

公募開始

手続き開始の公示

11/1

約30日

技術提案書の受理

約5日

ヒアリングの実施

約5日

技術提案書の特定

12/10

約5日

契約の締結

約45日
(最短)

設計施工業務内容(建設提案仕様書)、審査委員会メンバー、審査基準及び公募会社の公募条件等明確化

生駒市HP⇒ECONet HPに公募掲載 / 参加資格・実績提示、市内業者、設計施工業務内容現説実施

参加資格・実績等に問題がなく、予算以内での設計施工提案であれば審査委員会にて技術提案書受理

提出された技術提案書に基づきヒアリングし、内容確認特に当方要望に該当するか、齟齬がないか確認

審査委員会にて公正なる選定実施、技術提案書の中から最優秀会社を選定

最優秀会社を随意契約の交渉相手とし、最終的に問題がなければ契約を結ぶ

* 該当会社なしの場合は、ECONet会員会社にも同様の条件にて提示審査とする

4. 資金調達

■募集する必要資金総額

◇1700万円⇒1口10万円・170口

■募集時期

◇2013. 12. 10~2014. 2. 10

・最初の1か月は ①生駒市民or市内通勤・通学者 ②2口以内/人

■調達方法

1. 地域を巻き込んでいく

- ・ECOnet会員(個人・法人)を核とし、人から人へ、会社から会社へ
- ・地元企業への太陽光事業PRにより自然エネルギーへの大きな渦をつくる
- ・商工会議所、観光協会へのPR

2. 応募説明会実施(応募チラシ準備4か所程度での開催)

3. HP、広報、FB等による徹底及び勧誘

■出資依頼ターゲット目論見

1. ECOnet会員(個人・法人) 法人⇒40口、個人⇒50口
2. 生駒駅前商店街⇒20口
3. 生駒市役所職員⇒20口
4. 生駒市会議員⇒20口
5. 一般市民 個人⇒20口
6. その他

今後のロードマップ

2013.10.27

取り組み		2013					2014			
		8	9	10	11	12	1	2	3	4月~
1.事業収支 の見極め	・基本計画	→ (済)					<div style="border: 1px solid black; background-color: yellow; padding: 5px;"> <p>赤字⇒完了(済) 青字⇒対応中 黒字⇒未</p> </div>			
	・事業シミュレーション	→ (済)								
2.法人設立	・設立構想 組織/定款	→ (済)								
	・設立登記	→ 10/16 「市民エネルギー生駒」法人設立								
3.施工業者決定	・プロポーザル準備	→ 設計施工業務内容・審査基準明確化								
	・業者選定/決定 ・電力会社手続	→ HP公募・審査・決定・契約 10/18					→ 売電申請			
4.資金調達	・投資会社調整	→ トランスバリュー打合せ								
	・出資金募集	→ 応募説明会					→ 出資			
5.その他 生駒市との調整	・屋根貸借	→ 無償賃貸承認								
	・固定資産税	→ 固定資産税確認(9.4済)								

**ご清聴
ありがとう
ございました**